

多高通信

第104号 平成26年3月28日発行

校長先生、ありがとうございました！

この3月で、中村勝彦校長先生がご退職となります。多賀城高校で勤務した3年間を振り返り、多高生にメッセージをいただきました。



多高を去るに当たり思い浮かぶ言葉は「ありがとう」です。いろいろなことが重なって選んだ教職の道でしたが、最後の三年間を多賀城高校の校長として過ごしたことで「決断は間違っていなかったかな」と思っています。明るく元気で高校生らしく素晴らしい生徒たち、真面目で生徒のために頑張る信頼できる先生方、暖かく見守ってくださる保護者や地域の皆さん。そして、自分の運の強さに感謝しています。

最後に、多高の思い出ベスト3です。

1. 校庭の桜を目と鼻で楽しみながらする一人散歩
2. 朝、通勤途中で見かける生徒たちの清潔感のある制服姿とステキな笑顔
3. 放課後、いたる所から聞こえてくる部活に励む生徒たちの声と楽器の音色

唯一心残りは「授業で君たちを教えられなかった」とです。4月からは多高OBの一員として見守り応援していきます。Sometime Somewhere!

祝 36回生卒業おめでとう！

3月1日、多賀城高校36回生が卒業しました。担任の先生に名前を呼ばれ、元氣よく返事をする3年生たちは本当に立派でした。卒業式の最後に、卒業生全員が立ち上がり、レミオロメンの「3月9日」を先生方や在校生、保護者の方々に感謝の気持ちを込めて歌いました。そして、「ありがとう」と大きく書かれた、各先生方への寄せ書きの大横断幕を、プレゼントされました。この横断幕は校舎内に展示されています。



東日本大震災 追悼集会

東日本大震災から3年が経過した3月11日に追悼集会を行いました。震災で亡くなられた方々に対して黙祷し、1月に東京と兵庫で行われた防災会議に参加した、2年生の小向健太郎くん、中村明穂くん、福田菜さん、1年生の相澤真帆さん、小野果菜さんから会議の内容の報告がありました。



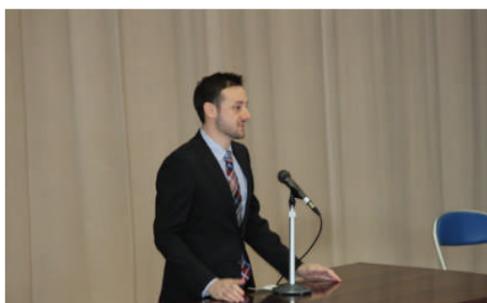
新学科設置に向けたワークショップ

平成28年度に新しく設置される災害科学科の開設に向け、多賀城高校の先生方が参加するワークショップが行われました。今後も、東北大学や東北学院大学などさまざまな大学や研究機関と連携しながら、新学科の設置に向けた準備を行っていきます。



ブレント先生、ありがとうございました

ALETの先生として5年間お世話になった、ブレント・ブリッジ・ウオーター先生が母国のカナダに帰国することになり、多賀城高校から離れることになりました。在校生代表として、1年生の加島悠斗くんがお別れの言葉を英語でスピーチしました。



36回生 国公立合格47名!!

3月23日現在の状況です。AO入試、推薦入試、一般入試による合格です。
 一般入試による合格です。
 東北大学(医学)、宮城教育大学(中等英語、特別支援)、宮城大学(事業構想、看護、食産)、秋田大学(教育文化、理工、国際資源)、岩手県立大学(ソフトウェア情報)、岩手大学(教育、工学)、福島大学(人文社会)、山形大学(医学、工学、人文、地域教育文化)、青森公立大学(経営経済)、宇都宮大学(農学)、茨城大学(人文)、群馬大学(社会情報)、千葉大学(教育)、前橋工科大学(工学)、都留文科大学(文)、高崎経済大学(経済)

